



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

63-305226

(43) Date of publication of application: 13.12.1988

(51)Int.CI.

G01J 3/51 GO2B 27/00 H01L 27/14 H01L 31/08 // HO4N 9/04

(21)Application number: 62-140963

(71)Applicant: SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing:

05.06.1987

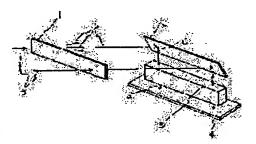
(72)Inventor: FUJIMOTO SATOSHI

(54) OPTICAL SENSOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To make it possible to identify the type of a light source automatically, by constituting a device with an image sensor having three or more picture elements and a reflecting plate in which reference colors are

CONSTITUTION: Incident light passes through a scattering plate 1 at first. Specified color picture elements are laterally aligned in a reflecting plate 2. The light, which is reflected with the reflecting plate 2, passes through a one- dimensional lens 3. Then the light is inputted into a one-dimensional array type sensor 4. The alignment of the colors in the reflecting plate 2 is intactly inputted into the one-dimensional array type sensor 4 without mixing of the colors of the picture elements of the reflecting plate 2 when the light passes through the one-dimensional lens 3.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]





19日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭63-305226

@Int_Cl.4 識別記号 庁内整理番号 ④公開 昭和63年(1988)12月13日 G 01 J 3/51 27/00 8707-2G G 02 В -8106-2H C-7525-5F B-6851-5F H 01 31/08 // H 04 N 9/04 Z-8321-5C 審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

公発明の名称 光センサ

②特 願 昭62-140963

❷出 頤 昭62(1987)6月5日

砂発 明 者 藤 本 智 長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエブソン株式

会社内

⑪出 願 人 セイコーエプソン株式

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

会社

砂代 理 人 弁理士 最 上 務 外1名

明 和 個

1. 発明の名称

光センサ

2: 特許請求の範囲

3 保以上の資素を持つイメージセンサ、および 基準の色を配列させさ反射板から構成されること を特徴とする光センサ。

3. 発明の詳細な説明

(庶業上の利用分野)

木苑明は、ビデオカメラなど、光電変換案子を 用いて画像や光を入力する機器に用いる。

(発明の模要)

本発明は、入計した光を教改階に設定された少なくとも3個以上の被長の色を持つ脳素をある配列に使って並べられた反射板に反射させ、その反射光を各々の色に対応させた孤素を持つ光センサに入射させ、光センサは、各類素の色の反射に応じた山力をするものである。

【発来の技術】

従来、ビデオカメラも動作させるには、ホワイ

トバランス関整が必要であり、これは手助で行なったり、後映条件の光源を人間が切替スイッチ等で設定するという方法で行なっており、提映環境の光源のタイプを判別する機能を持ち合わせていないため、設定を間違えると正常な耐質が得られないという欠点があった。また、光を分光する測定器はあるが、携帯型の機器に組込める物はなかった。

(発明が解決しようとする問題点)

本発明は、かかる欠点をなくし、小型の携作用の機器にも投験が可能であり、自動で光源のタイプを識別することを可能とする光センサを実現することを目的とする。

【問題点を解決するための手段】

木発明の光センサは、3個以上の誤素を持つイメージセンサおよび基準の色を配列させた反射級から構成させることを特徴とする。すなわち、あらかじめ設定された少なくとも3個以上の色の反射光を、各々の色に対応させて少なくとも3個以上翻案を持つ光センサが促えることにより、光瀬





14間間 63-305226 (2)

の被長を分光した情報として、光センサが出力する。

(実施例)

以下、木発明の突旋例を図に従って説明する。 第1回は、一次元配列型の光センサを用いた実施 個の極略図である。

a は本光センサに入射しようとする光(入射光)である。 a なる入射光は初めに1 散乱板を通過する。 b は1 散乱板を通過した散乱光である。 2 は反射板であり、 板にそれでれた反射板を反射板を反射が応見がであり、 3 の一次元レンズに入射する。 4 は 3 なる一次元レングを通過した光である。 4 は 3 なる一次元レンサである。 4 なる一次元配列型光センサである。 4 なる一次元配列型光センサと呼ぶ)には 3 の一次元配列型光センサと呼ぶ)には 3 の一次元配列型光センサと呼ぶ)に なる反射板の色の配列がそのまま対応して入射する。

館2図は、木発明の断面図である。

第3図は、2、反射板、3、一次元レンズ、4

光センサの横方向の期間と、反射板の色の配列に 対応した光センサの出力側を変わした図である。 ●はセンサの出力である電気信号であり、各色顔 素の色に対応した出力激形の例を示したものであ る。ここでは変施例として2 なる反射板には、赤 、磁、 数、 級、 管、 禁を配列させた。 ● は各色の 反射光の強度に応じたセンサーの出力信号である

館4回は、木光センサの動作および処理を例を プロックに示したプロック図である。

●は4 なる光センサより出力される出力電気信号である。5 は 6 なる出力電気信号を処理する専門の処理回路である。1 は 5 なる処理回路が 6 なる出力電気信号を処理して得られた結果である光線のタイプを示す光線料定信号である。

(発明の効果)

本発明を用いることにより、反射板で分光した 各色に対応した波形も持つ、光センサの山力電気 信号を処理することにより、光額のタイプの料定 を電気信号として取り出すことが可能になる。

(木発明をビデオカメラに組込んで) この光線の 料定を示す個号を用いることによりホワイトバラ シスの調整や、光源散定の操作などの手助の調整 や操作が不要になり、自動的な設定が可能になり 、色あい再現性のミスが助げるようになる。

さらに、 所像入力教型において、 光線の変化や 多種の光線の対応が考えられる教型にこの光セン サを応用することにより、 光線の変化に対し、 無 調査で、 正しい色再現性を実現することが可能と なる。

4. 図面の簡単な説明

第1 団は本発明の光センサの実施例の斜視図である。1 は散乱板、2 は反射板、3 は一次元レンズ、4 は光センサであり、a は入射光、b は散乱光、c は反射光 d はレンズを造過した光である。 第2 団は木発明の光センサの側面の断面図であ

第2回は木発明の光センサの側面の断面図でする。

第3 図は本発明の光センサの実施例を示す図であり。は光センサの出力電気信号である。 2 なる反射版は基準色の配列の一例であり、 2 なる反射板

第4図は、木売明の光センサの実施例のブロック図であり、応用例まで示したものである。5は 処理回路であり、外付けの回路であり。なる出力 電気信号を処理して、光瀬の種類を判定する機能 を持っている。1は光瀬料定信号であり、5なる 処理四路が料定して出力する光瀬の種類を示す電気信号である。

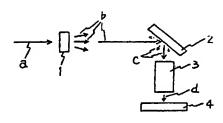
以上

山順人 セイコーエブソン株式会社 代理人介理士 最 上 務 他1名





特開昭63-305226 (3)



第 2 図

